

# 第63期報告書

2020年4月1日 ▶ 2021年3月31日

## スマート社会のその先へ 真空技術で支える豊かな未来



株式会社 昭和真空

(証券コード：6384)

### 経営理念

1. 我々の存在が「世の中を豊かにする」ためにお役に立つこと。
2. 仕事に本気で取り組み「物を創造する喜びとプライド」を得ること。
3. 仕事を通して「人間的に成長する」こと。

### 決算ダイジェスト

#### 売上高

10,719百万円

#### 営業利益

1,406百万円

#### 経常利益

1,477百万円

#### 親会社株主に帰属する 当期純利益

1,016百万円

### 決算の ポイント

- ① デバイスメーカーの次世代電子部品への取組姿勢は継続、サンプル成膜・依頼実験に対応
- ② デバイスメーカーの設備投資姿勢は、期初に比べ持ち直すも分野・客先別に濃淡あり
- ③ 水晶装置受注は2Q後半以降、海外メーカー中心に好調に推移
- ④ 光学装置受注は下期に持ち直しの動き
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症の影響により、平時に比べ一部事業活動に制約の状況は変わらず
- ⑥ 生産効率向上によるコスト削減、品質管理強化や初期不具合削減、追加原価発生抑制等により利益確保に努める
- ⑦ 必要な海外渡航を実施、受注済み案件の生産・納品に注力

### 次期の見通し

#### 売上高

12,000百万円

#### 営業利益

1,317百万円

#### 経常利益

1,304百万円

#### 親会社株主に帰属する 当期純利益

913百万円

### 今後の取り組み

- ① 戦略装置の開発と市場投入 (各分野)
- ② 顧客との共同開発の実施と成果の実現
- ③ 柔軟な生産体制と生産効率向上による着実な納品
- ④ 品質管理体制の強化と予防的品質管理の確立
- ⑤ 海外子会社との連携強化 (生産能力・据付業務の強化等)
- ⑥ 新型コロナウイルス感染症への対応 (継続実施)  
地域社会、取引先、従業員への安全確保、生産体制の整備等

## 開発成果を出し、 パートナー企業としての存在感を増すことで さらなる成長をまいります。

代表取締役執行役員社長 小俣邦正



株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度における世界経済及び国内経済は、長期化する米中貿易摩擦の影響に加え、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために各国が実施した渡航制限や都市封鎖等により経済活動が大きく停滞しました。

当社グループを取り巻く事業環境を見ると、第5世代移動通信システム、自動車の電装化、モノのデジタル化、工場のオートメーション化など、次世代通信への需要拡大を背景に電子部品等の需要が中長期的に増加していく流れが続くため、電子部品メーカーにおける次世代製品の開発は続きます。当社グループは、お客様からの問合せや

サンプル成膜に迅速に対応するため、当期稼働した開発棟を活用し、新技術の開発成果を携えて、開発のパートナー企業としての存在感を増していくよう努めてまいります。地道な活動を積み重ねて、真空技術の技術革新や新分野の開拓につなげ、業績の安定とさらなる成長を図ってまいります。

## TOPICS

### グローバルニッチトップ企業100選に認定されました

昭和真空は、2020年6月に「経済産業省認定 グローバルニッチトップ企業100選 (以下、「GNT企業100選」という。)」に選定されました。GNT企業100選は、デジタル経済の進展、世界の政治経済情勢の変動、少子高齢化のような社会構造の変化など、日本企業を取り巻く事業環境が変化中、新たな厳しい経済環境においてもニッチ分野で高い世界シェアを確保し、良好な経営を実践している企業を経済産業省が選定するものです。今回は、水晶振動子製造工程用「周波数調整装置 (SFE-B03)」が、グローバルニッチトップ製品として高い評価を受け認定されました。

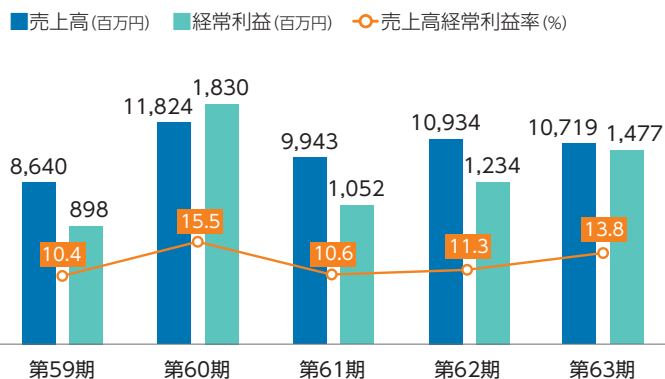
当社は、経営方針のひとつに「成長するニッチ市場へフォーカスする」を掲げております。今回「GNT企業100選」の認定を賜りましたことは、当社の経営方針が具現化されていることの証であり、この上ない喜びであります。

当社は、今回の認定を励みとし、また、GNT企業であることを誇りとして、今後も真空技術でお客様のお役に立ち豊かな未来づくりに貢献できるよう努めてまいります。

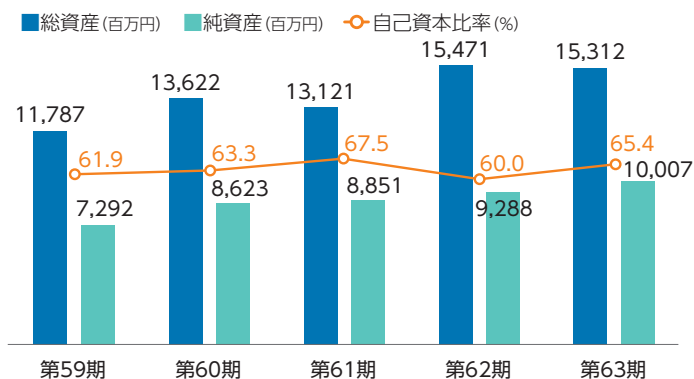
水晶振動子製造工程用  
「周波数調整装置 (SFE-B03)」



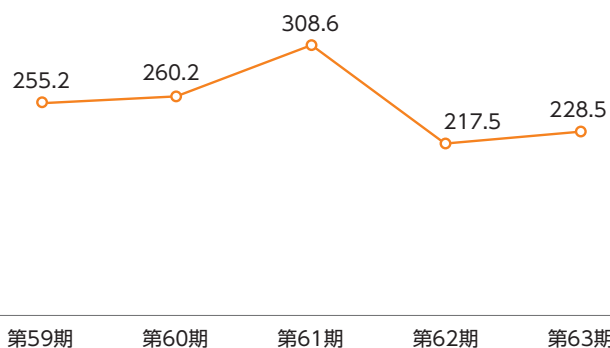
売上高・経常利益・売上高経常利益率



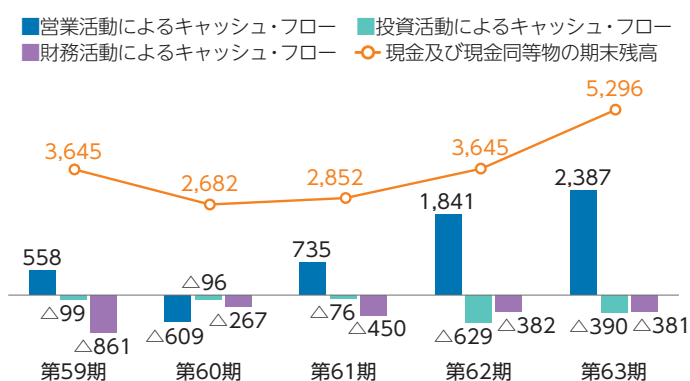
総資産・純資産・自己資本比率



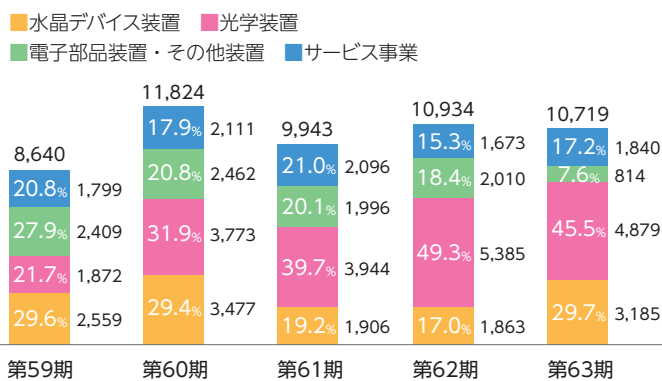
流動比率 (%)



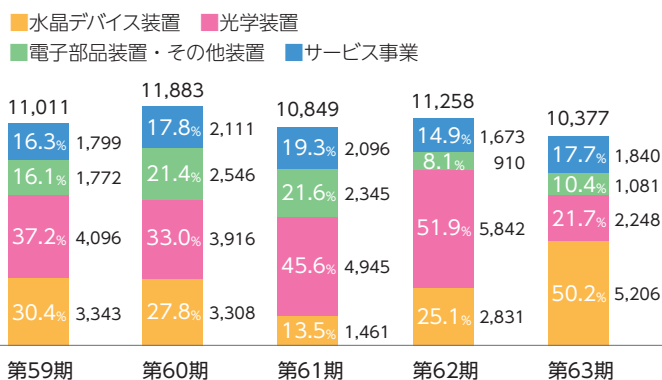
キャッシュ・フロー (百万円)



品目別売上高構成比 (百万円)



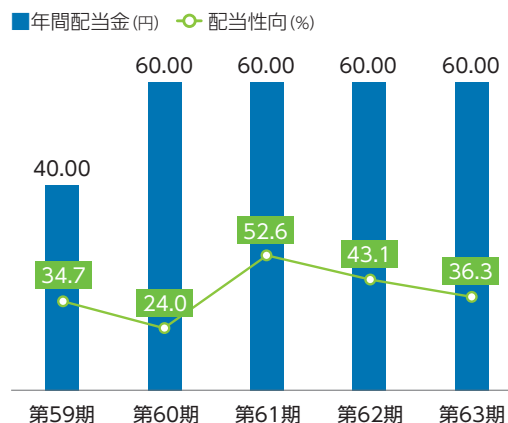
品目別受注高構成比 (百万円)

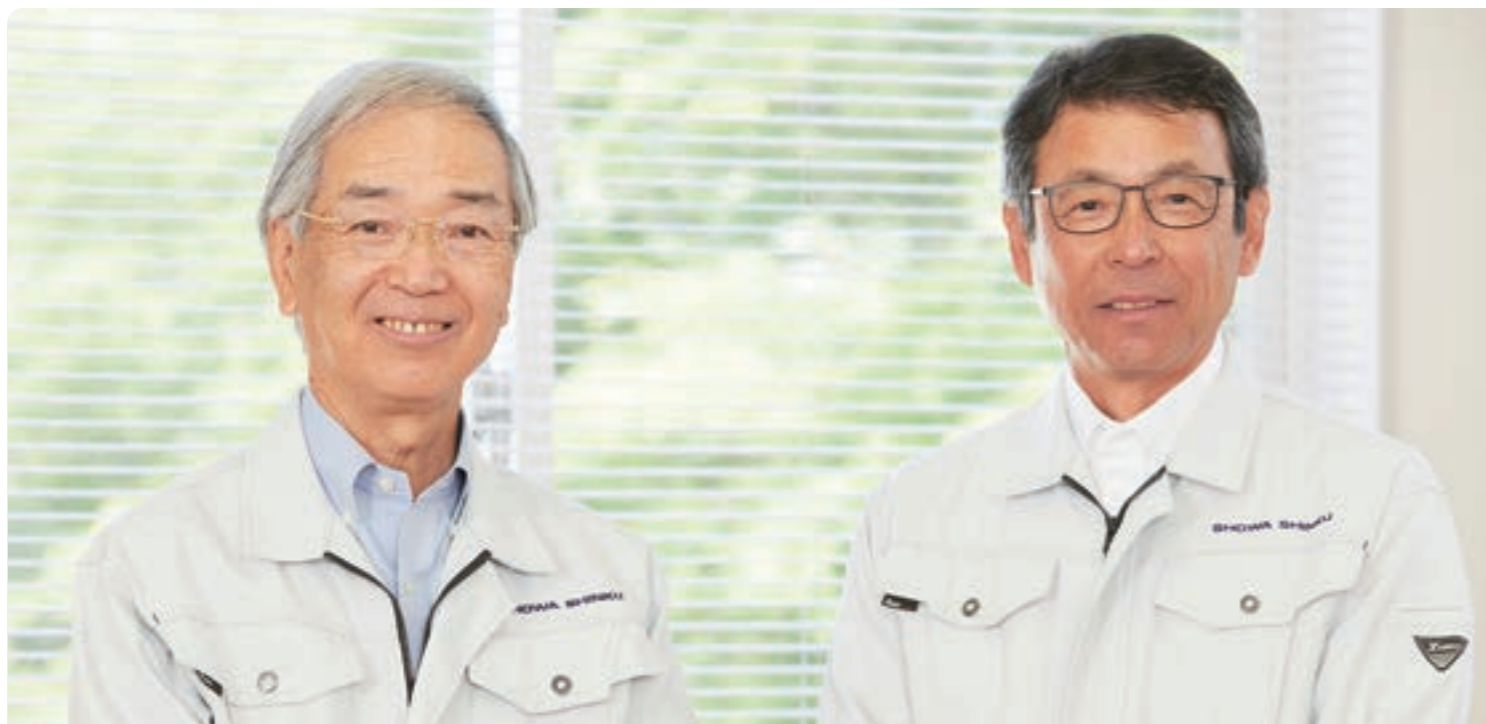


利益分配に関する基本方針

当社は、業績の伸長度に応じた安定的な経営基盤の確保及び財務体質の健全性の維持を勘案しつつ、安定した利益還元を継続的に実施していくことを基本方針としております。内部留保につきましては、経営環境の変化に対応すべく、コスト競争力を高め、生産設備ならびに技術開発体制の強化に備えるとともに、今後の事業展開に向け、有効に活用していく所存です。

2021年3月期の期末配当金につきましては、1株当たり60円の配当を実施いたしました。





## テーマ：昭和真空の生産体制とコロナ環境への対応

カスタムメイドの真空技術応用装置を組み立てる当社は、お客様のご要望にきめ細かく対応するために、独自の生産体制を敷いています。コロナ環境下で直面した課題とその克服、そしてこれからの生産体制のあるべき姿について、小俣社長と生産部門担当の市川取締役にご話を伺いました。

代表取締役執行役員社長 小俣 邦正 × 取締役執行役員常務 生産本部長 市川 正

### 個別仕様を取り込んだ装置を組み立てる現場

**小俣** 工場とか生産ラインと言うと、多くの人はロボットやベルトコンベアーが稼働する様子を思い浮かべるでしょう。真空技術応用装置は多品種少量の個別受注生産で、なおかつ当社は組み立てを専門とするアッセンブ

リーメーカーなので、ロボット等を導入した量産工場のイメージとは、だいぶ異なります。

**市川** メインの生産拠点は相模原の本社工場で、全ての品目に対応しています。工場内は、主に光学用大型装置を生産する「B棟」と、クリーンルームで水晶デバイス製造用のスパッタリング装置や熱処理装置などを生産する「C棟」に分かれています。もう一つの生産拠点は中国子会社の上海工場で、ここでは生産の難易度が比較的低い装置や部品を手掛けています。

**小俣** お客様の個別仕様を取り込んだ装置を組み立てる現場として、生産効率に関しても当社ならではの特色がありますね。特に近年は、お客様が自社の受注状況等を踏まえ、設備投資の実行をギリギリまで決定しない傾

向にあり、決定後から納期までの期間が短期化しているので、その対応も特色の一つです。

**市川** お客様の意思決定を受けてから設計や部品の調達をしたのでは、納期に間に合わないケースも多く、営業部門を通じて受注確度を判断した上で、先行的に在庫生産を行うなど臨機応変に対応しています。その場合も、個別仕様部分は注文をいただけなかった場合に不良在庫化のリスクがあるため、共通仕様部分から先に手配するなどの工夫をしています。また、調達した部品をロボット等でなく、人の手で組み立てていく現場なので、工数管理面でも複数の案件や工程を組み合わせ、できるだけ効率化を図っています。

### コロナ環境下における納品対応が生んだ収穫

**小俣** 私は、従業員に対して「安全は全てに優先する」と訴え、職場における従業員の安全確保を最重視してきましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、その重要性を一層強く認識しました。

**市川** 生産部門は時差勤務シフトを導入し、検温や消毒の常時実施はもちろん、作業者の動線を分離するなど、さまざまな形で感染防止に努めました。

**小俣** そうした努力によって、私たちは従業員の命を守りつつ、製品の品質を維持し、お客様にお届けする供給責任を果たしてきたわけですが、コロナ環境下における納品業務は、かつてない困難を伴いました。

**市川** 最も苦労したのは、中国への渡航制限が長期化し、従来は本社から日本人スタッフが現地のお客様の工場に向いていた据付作業ができなくなったことです。その対応として、中国子会社のスタッフを日本からリモート支援する形で据付作業を実施し、無事納品することができました。中には、日本人スタッフによる作業を強く望まれるケースもありましたが、その際はお客様から招聘状を発行していただいたうえ、必要な手続きを経て渡航しました。ただし中国入国時と日本への帰国時には、コロナ対策として2週間の待機期間を必要とするため、スタッフは何も作業できない状態となります。全体の生産計画の管理に苦労しましたね。



**小俣** 中国子会社のスタッフによる据付作業が可能となったのは、コロナ対応が生んだ収穫の一つと言えるでしょう。今後も作業の品質向上を追求しながら、継続して取り組んでいくことにしました。

### 営業・開発と連携した生産体制で価値を高める

**市川** 当社は、従業員ひとり一人の仕事に対する真摯さと旺盛なチャレンジ精神を強みとして、技術力を高め、臨機応変な対応力を発揮しています。その対応力をさらに磨いていくことが、今後の生産体制の課題だと思えます。個人の対応力に依った業務品質をモデル化するなど、改善の余地はあります。

**小俣** 一方、お客様との関係に目を向けると、当社の主要取引先である電子部品・光学部品メーカーは、次世代製品への部品搭載を目指し、開発にしのぎを削っています。そのメーカーの期待に応えるためには、高品質のカスタム装置を届ける生産体制を、真の顧客ニーズを捉える営業体制、および独自技術で価値を生み出す開発体制と連携させ、ビジネスパートナーとしての信頼を築き、存在価値を高めていくことが必要です。

**市川** IoT、ビッグデータ、AIなどの技術革新が目覚ましく、次世代製品に対する開発・投資意欲が高い状況は、大きな成長機会となっていますね。

**小俣** その成長機会を活かして当社が活躍できる領域を拡大、水晶と光学に続く事業の柱を確立することで、持続的成長を実現したいと考えています。



## 株式の状況

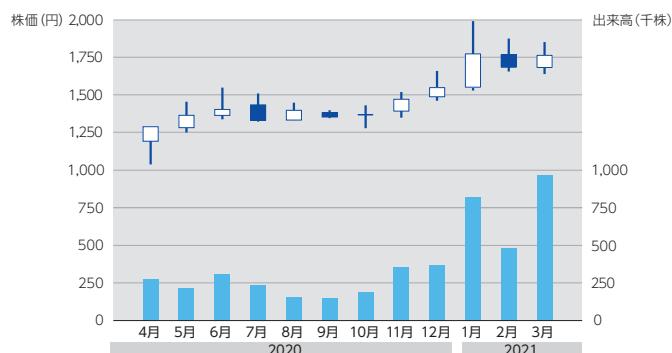
発行可能株式総数…………… 13,800,000株  
 発行済株式の総数…………… 6,499,000株  
 株主数…………… 4,943名

## 大株主

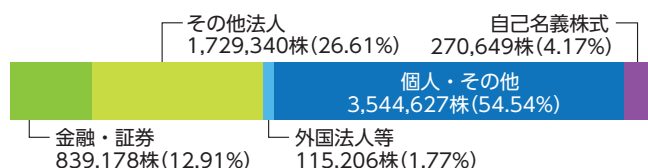
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社アルバック	1,329,500	21.58
小侯邦正	602,100	9.77
有限会社小侯興産	341,440	5.54
昭和真空従業員持株会	173,552	2.81
小侯佳子	160,000	2.59
株式会社三菱UFJ銀行	145,000	2.35
日本生命保険相互会社	115,200	1.87
株式会社みずほ銀行	96,000	1.55
小侯みつこ	80,000	1.29
SMBC日興証券株式会社	69,300	1.12

(注) 持株比率は自己株式(340,649株)を控除して計算しております。自己株式340,649株には、「従業員株式給付信託(J-ESOP)」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託EIO)が保有する当社株式70,000株が含まれております。

## 株価及び売買高の推移(月次)



## 所有者別株式状況(株式数)



## 株主メモ

株主名簿管理人 〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 同事務取扱場所 〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 同 送 付 先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 同 連 絡 先 東京都府中市日鋼町1-1  
 電話 0120-232-711 (通話料無料)  
 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日  
 基準日 3月31日  
 その他必要がある時は、取締役会の決議をもって予め公告いたします。  
 配当金受領株主確定日 3月31日及び中間配当金の支払を行う時は9月30日  
 公告方法 電子公告により行う。やむを得ない事由により電子公告によることができない場合は日本経済新聞に掲載する。  
 URL <https://www.showashinku.co.jp/>

## 会社概要

商号 株式会社昭和真空  
 設立 1958年(昭和33年)  
 資本金 2,177,105,200円  
 従業員数 195名(連結244名)  
 営業種目 水晶デバイス用、光学薄膜用、電子デバイス用などの総合的な真空関連装置並びに真空機器等  
 真空蒸着装置、スパッタリング装置、イオンレーティング装置、ALD装置、ドライエッチング・アッシング装置、真空冶金(溶解、熱処理、焼結、脱ガス)装置、光学薄膜用モニター(多色式、単色式)、IAD 冷陰極イオンソース、液晶注入装置、その他  
 取引金融機関 三菱UFJ銀行、横浜銀行、みずほ銀行、三井住友銀行、きらぼし銀行、山梨中央銀行、城南信用金庫

## 事業所

●本社・相模原工場  
 〒252-0244 神奈川県相模原市中央区田名3062番地10  
 TEL. 042-764-0321/FAX. 042-764-0329

## 役員(2021年6月25日現在)

代表取締役執行役員社長	小侯 邦正	社外取締役	山口 堅二
取締役執行役員常務	市川 正	社外取締役	山本 雅子
取締役執行役員	高橋 理	常勤監査役	金子 奈津樹
取締役執行役員	久島 博美	社外監査役	佐久間 豊
取締役執行役員	田中 彰一	社外監査役	田本 広明

## グループ会社及び関係会社

- グループ会社
  - 昭和真空機械(上海)有限公司
    - 所在/中国上海市
    - 主な事業内容/当社装置の生産
  - 昭和真空機械貿易(上海)有限公司
    - 所在/中国上海市
    - 主な事業内容/当社装置・部品の販売、サービス・メンテナンス
  - 株式会社エフ・イー・シー
    - 所在/埼玉県狭山市
    - 主な事業内容/マグトラン(歯のない歯車)の製造・販売
- 関係会社
  - Sansei-Showa Co., Ltd. USA
    - 所在/米国オハイオ州



昭和真空機械(上海)有限公司  
 昭和真空機械貿易(上海)有限公司



株式会社エフ・イー・シー

## IRカレンダー 第64期(2021年4月~2022年3月)

5月	第63期 決算発表	11月	第64期 第2四半期決算発表
6月	第63回 定時株主総会 有価証券報告書提出	2月	第64期 第3四半期決算発表
8月	第64期 第1四半期決算発表	3月	31日 第64期 決算日

●トップページ  
<https://www.showashinku.co.jp/>  
 ホームページでさまざまな情報をご覧いただけます。  
 ●「株主・投資家の皆様へ」トップページ  
<https://www.showashinku.co.jp/ir/>  
 株主の皆様には有益なIR情報はこちらをご覧ください。

